

て事態重大なりと認むるときは直に代議員會を開きて之が對策を決定し其決議を當該支部長に通告す。第四十條、紛争當事者が代議員會の決議を容るゝ能はざる時は組合の應援を強要するを得ず」とあり。

### ▽電業員組合對友愛會

大電争議後半の主動的地位は「日本労働總同盟友愛會大阪聯合會の占むるところなり。友愛會大阪聯合會は、大阪機械労働組合、造船労働組合、刷子工組合、伸銅工新進會を以て組織され、西尾末廣を以て主事とす。今春來俄然活動を開始し、東亞セメント株式會社（三月一日要求同六日會社の讓歩に依り解決）攝津製油株式會社（二月八日罷工開始、即日會社の讓歩を見て解決）汽車製造株式會社（三月二十九日要求、四月四日同上）、東洋鐵伸銅株式會社（三月二十七日要求、三十日罷工、即日同上）等を主なるものとし、群小工場に屢々争議を開始して、會社を屈服せしめ、大阪附近の労働者をして、友愛會員にして初めて失業の苦を脱し得べしとまで信せしむるに到り、電業員組合員中、自己の組合が、多數の會員を擁しながら、創立以來全く無爲なるを友愛會に比して慚らすとし、漸次組合長佐藤に對する不信任を表明せんとするの狀を呈したり。此現象に對し組合幹部亦妥如たるを得る能はず、漸く何事をか爲さざるべからずと焦慮するに至れり。是れ彼の大罷工の主要なる動機たり。

三月二十四日春日出發電所従業員約百五十名は、電業員組合を脱して、新に友愛會に入り友愛會春日支部を組織したるを以て大電労働者中電業員組合に對し不満を抱ける者ありしを事實に證すべし。同支部の出生に、電業員組合の幹部が刺戟と不安とを感じたるの狀想見すべし。友愛會春日支部は罷工中硬派として終始一貫したり。争議の前半のみを見るも又以て、如何に友愛會の色彩が同争議を支配せしかを推察するに難からず。かくの如く大電従業員の空氣は既に創立當時に於けると同様ならざるものあるに拘らず、會社側は之等の事情に周到なる注意を拂はざるもの、如く、一般事業界不振の機會を利し、近く缺員淘汰を行ふが如き流言を放つて従業員に望みたり。

友愛會大阪聯合會は、電業員組合に着目し、春日出發電所従業員の加盟會員なるを利して、同社従業員に向つて思想的宣傳に努めて其左傾を促し、大阪労働組合聯合會は労働祭に電業員組合の全員參加を慫慂せり。

今年の大阪労働祭は大阪に於ける労働團體を全部網羅せんとする計畫を以て、關西労働組合聯合會は、三月中より其準備委員會を設け、評議を續け來れるが、この計畫の進むと共に、友愛會は五月一日の労働祭には電業員組合の全員を參加せしめて、大電社に依る動力の供給を中止せしめて労働者の威力を一般に示さんが爲め、極力奔走中なりとの流説傳はり、同地警察に於ても同委員會の行動に注意を拂ふに至れり。然れども當時に於ては尙、電業組合員の大多數は斯く迄徹底的手段を採るべしと